

つくり方のポイント

キウイフルーツ

強風の当たらない、日当たりの良い所へ植えてください。乾燥を嫌い、また排水不良も嫌います。根元に敷ワラなどをしてください。せん定は、前年に果実をつけなかった枝は9～10節で切り、前年果実を付けた枝は3～5節を残してせん定してください。

かき

前年の夏の新しい枝に花芽ができ、翌春発芽して枝葉をのばし5～6月に開花します。花芽は枝の先端の芽とそれに続く2～3節の腋芽にできるのせん定の時枝の先端を切ってしまうと果実はなりません。

もも

混植してやらなければ果実が成らない品種もあります。注意してください。モモの根は排水良好を好み、また過湿には弱いので排水良好で水分の少ない所に植えると甘いモモができます。

うめ

自家不親和性の品種が多く花がたくさん咲いても、実をつけない事があります。このような時には花粉の多い授粉樹を植えましょう。又、果実は5～6cmの短い枝によく付くので切りすぎないように。

くり

くりは完全な自家不結果性ではありませんが他品種の授粉によりいちじるしく結実歩合を高めます。したがって2種以上植える方が良いでしょう。また、日当たりのよい外面だけに結実する性質があるので密植栽培はやめて、充分な場所に点々と植えてください。

ぶどう

苗木を植え付け、2芽でせん定します。1年目は残った2芽の内5cmぐらい伸びたとき丈夫な方を残し他は間引きします。2年目からは主枝からでた新梢は次の冬には2～3芽まで切りつめます。このせん定をくり返すと毎年結実を確保できます。

なし

なしが成るか成らないかは品種の混植が適当かどうかで決まります。その品種に合った授粉樹を植えてください。果実が親指の大きさのころ袋かけをし、病害虫を防いでください。

かんきつ類

若木では普通春、夏、秋と3回新しい枝が出ます。春に出た枝の先端に5月中旬～下旬に花が咲き実が止まります。花が咲かなかった春枝は次の年に果実が成る枝が発生する母枝になります。ですからなるべく春枝の先端は、切らないようにしてください。

果実管理と摘果

放任された力干などで、1年おきに実がつく現象を隔年結実とよび、この現象の原因は、花が多く咲き、実が鈴なりにつき、枝に蓄えた養分が多く実の方に消費され、枝が衰弱し、翌年花芽がつかなくなるためです。栽培管理によってコントロールし、毎年同じ位の量の実が収穫できる様、果実管理（摘果と摘蕾）を行う。



植え付け後の若木の管理

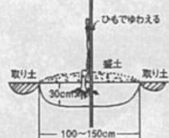
若木時代の管理のよしあしで果実の収量や、木の寿命に影響するので次の点に注意してください。
1. 支柱を立て、仕立てようとする樹形に応じて枝を軽く誘引します。
2. 生育状態をよく見て、施肥や病虫害防除をすみやかに行います。
3. 結実を急がないで、初期には枝ののび、木づくりに重点をおいてください。

おいしい果実を成らせる場所は

- やや乾燥する場所、傾斜地など排水の良い土地。なぜなら少ない水分を吸収して生きてゆかねばならず、木じたい濃い体液濃度になります。その為成った果実は濃い甘いものになります。
- 日ざしの積み上げ時間が長い日当たりのよい場所。たとえばミカン、南面のものは早く熟し、色も濃く甘く濃厚な味がします。

安全な植え方

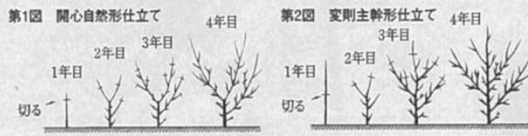
- 浅植にして接木部分が地上部に出る様に。
- 4～5年はもつしっかりした支柱を立てる。
- 植え付け前に根を30分位水につけて吸水させておく。植え付け後もたっぷり水をやります。油カス等、根から15cm以上はなしてやり、できるだけ広く深く土に混ぜるようにしてください。



整枝とせん定

普通次の二通りにします。時期は落葉樹は落葉期、常緑樹は2月下旬～3月末に。

- 開心自然形
比較的根が浅く枝が横に広がるもの。
(第1図)かんきつ類、なし、もも、うめなど。
- 変則主幹形
根が深く真一直ぐ枝が上に伸び、大きくなる果樹。(第2図)リンゴ、かき、くりなど。



柿

品 種	果重(目安)	糖 度*	熟期目安			受粉樹	特 性
			9月	10月	11月		
ジャンボ富有(甘)	280～320g	15～16					収量多い柿の代表品種。甘くておいしい大実柿。
太 秋 (甘)	300～400g	16～18					大果で肉質は緻密、食味が良い品種。
西 条 (渋)	160～180g	16～20					干し柿の代表品種。果形は細長く玉型。
禅寺丸(不完全甘)	100～130g	13～15				不 要	膜高で丸く、小ぶりの柿。他の柿の受粉樹としても使える。

栗

品 種	果重(目安)	熟期目安			受粉樹	特 性
		8月	9月	10月		
丹 沢	17～22g					早生の代表品種で品質良く豊産種。
ぼ ろ た ん	25～30g					早生種で渋皮がむけやすい画期的な品種。
銀 寄	22～26g					中生種の主要品種でホクホクとした肉質。
岸 根	25～28g					晩生で大実の豊産種。食味も良い。
美 玖 里	25～28g					中晩生種で食味が良い。果実重は 28g 程度。

梅

品 種	果重(目安)	受粉樹	花色	熟期目安	用途	特 性
				6月		
甲州小梅	4～6g	不要	白色・単弁		梅干漬梅用	種が小さく食べやすい。受粉樹に最適。
南 高	25～30g	甲州小梅	白色		梅干漬梅用	豊産種で肉質が良く、梅干しに最適。

梨

品 種	果重(目安)	糖度*	受粉樹	肉質	熟期目安	
					8月	9月
二 十 世 紀	300g	11	幸水	緻密		
幸 水	250～300g	13	二十世紀	軟・緻密		

柑橘類

品 種	樹勢	果重(目安)	受粉樹	収穫期(目安です。地方によって差がありますので参考までにご覧ください)								特 性
				8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
スイートスプリング	中	200～250g	不要									青果時より収穫可能、さわやかな甘さの果物。
甘 夏 柑	中	250g	//									耐久性強し栽培容易、サッパリした甘味。
ハ ッ サ ク 柑	中	290g	甘夏									受粉樹があった方が実付きが良いが、1本でも実がなることがある。
す だ ち	中	30g	不要									豊産性でやや耐寒性で柔軟多汁。
種なしゆず(多田錦)	中	80g	//									実中は果、貯蔵性、豊産性、多汁。
木 頭 ゆ ず	強	130～140g	//									晩生種で品質にすぐれた市場性の高い品種。
不知火(デコボン)	強	250g	//									ポンカン×伊予柑の交配甘味強く良品。
は る み	中	180～200g	//									清見とポンカンの掛け合わせで糖度が非常に多く食味最高。
宮 川 早 生	強	120g	//									早生温州の代表的な品種。育てやすく収量性が良い。
田 口 早 生	強	120g	//									糖度が高く減酸が早い。ジョウノウ園は柔らかく食べ易い。興津早生の枝変わり。
石 地	強	130g	//									糖度は高く、食味抜群。浮き皮の発生がほとんど無く、貯蔵性も良い優良系統。
青 島 温 州	中	130g	//									果実は扁平で130g 位の大果。風味が良い晩生種。
璃 の 香 (り の か)	強	200g	//									「リスボン」に「日向夏」を交雑して育成した品種。他のレモンに比べ耐寒性はやや強い。

プルーン

品 種	果重(目安)	熟期目安	受粉樹	特 性
		9月		
サ ン プ ル ー ン	40g		不要	甘味が強くて程よい酸味がある。

桃

品 種	果重(目安)	糖 度*	熟期目安		受粉樹	特 性
			7月	8月		
あ か つ き	200～250g	12～13			受粉樹不要	果肉は緻密で果汁多く食味が良い。
大 玉 白 凰	220～280g	12～13			不要	肉質良く大玉種。

りんご

品 種	果重(目安)	糖 度*	熟期目安			受粉樹	肉質	特 性
			8月	9月	10月			
つ が る	180～200g	14～15				ふじ	緻密	早生種で酸味が少なく甘味がある。
ふ じ	300～350g	15～16				つがる	//	食感、食味ともに最高の品種。

すもも

品 種	果重(目安)	糖度*	受粉樹	熟期目安		特 性
				7月	8月	
大 石 早 生	70～120g	10～11	サンタローザー			早生種で実は濃赤色。果汁が多い。
サンタローザー	100～150g	10～11	大石早生			肉質良く甘味と酸味のバランスが良い。
貴 陽	180～220g	15～17	サンタローザー			大玉で甘味が強く食味が良い。

さくらんぼ

品 種	果重(目安)	受粉樹	樹姿	熟期目安		特 性
				6月	7月	
紅 秀 峰	8～10g	佐藤錦	中間性			酸味が少なく甘味濃厚でとてもおいしい。
佐 藤 錦	6～7g	紅秀峰	直立性			さくらんぼの最高峰品種。

びわ

品 種	樹勢	樹姿	果重(目安)
なつたより	強	やや直立	60～70g

出雲地区森林組合
業務課 購買係